

中高一貫新聞

「中高一貫新聞」発行三年目



小鹿野高等学校長 横田俊治
中高一貫新聞も第七号発行の運びとなりました。各中学校の御協力に改めて感謝申し上げます。各学校から毎号特徴ある取り組みが掲載され、西秩父の各家庭でも閲覧されています。学校が個別に新聞を発行することはありますが、中学校と高校の合同記事を掲載した新聞は一紙だけです。一つの高校と五中学の足並みが揃わないとできません。是非継続させていきたいと思っております。記事も学校行事を中心に多方面にわたり、各学校の生き生きとした活動状況が伝わってきます。また、保護者の皆様を始め、地域の方々の学校に対する熱い期待も感じられます。連携型中高一貫教育は、県内でも際立って特徴のある事業であり、西秩父の大きな教育改革の流れの一つでもあります。皆様の御理解と御支援をお願いする次第です。

両神中学校 第25回文化祭

11月11日(土)文化祭が行われました。午前中の製作の部は、折餅、そば、小正月飾りなど九の部に分かれ、地域の指導者やPTA役員の協力で活動しました。午後は、文化芸能の部で合唱コンクール、今年は何年か大塩野離子会等の郷土芸能等、大変充実した内容でした。

が両神小の六年生を招いて行われ、本校生徒の情報活用の高さが表れた、発表会でした。福岡県のマリンワールド海の道(海洋生態科学館)とテレビ会議で回線をつなぎ、大型水槽のサメ等をダイバーが水中継ぎ足すなどのネットワーク授業を行いました。

若帖タイム全校発表会

12月14日に、総合的な学習の時間の全校発表会を行いました。



連携中学一年生全員進路学習

中高一貫教育における中学二年生対象体験授業が、2月13、15日に小鹿野高校で実施されました。初日は小鹿野中学校、長若中学校、三田川中学校、二日目は吉田中学校、両神中学校の総勢二二二名が体験授業を受けました。全体会では高校進学に向けた適切な進路選択への心構え、秩父地域の高校の内容について学びました。続いて十講座に分かれ、それぞれの授業を体験しました。

中学生の感想

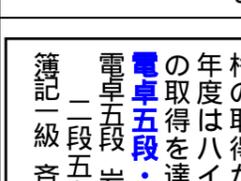
中学では出来ない貴重な体験ができたので良かったです。授業が楽しかった。少し難しかった。でも高校はもっと応用をやるようなのでがんばりたい。体験できて良かった。高校の授業を初めて体験し、難しいこともあったけど先生方がいてねいに教えてくれたので楽しくて良かった。高校の英語についてよく分かった。授業の進め方もよく理解できた。担当の先生の授業は楽しかったし、今までより英語が好きになりました。先生がおもしろく教えてくれて、とても楽しく授業を受けられました。高校生や他校の人とも一緒に出来て楽しかったです。また、受けたと思います。



数学の授業風景「生活の中の数学」について学習



美術(陶芸)の授業 ロク口初体験で作品製作中



シニア体験中 用具装着中



福祉の連携授業 三田川小学校児童 吉田小学校児童が 小鹿野高校生と実施

2月9日に吉田小の四年生が吉田小学校で、20日には三田川小の五年生が小鹿野高校で、高校生が補助により福祉の授業を体験しました。三田川小は、インスタントシニア体験、吉田小は、シニア体験加えて、車イス体験、着脱介助体験も行いました。みんな、元気よく学習できました。

小鹿野高等学校 高校では様々な専門資格の取得が可能です。本年度はハイレベルな資格の取得を達成しました。電卓五段・簿記一級合格 電卓五段 岩田幸奈(両中) 一段五名、初段一名 簿記一級 齊藤史人(三中)

全国産業教育フェア 11月11日から三日間、さいたまスーパーアリーナで本校生徒62名がスタッフとして参加し、生徒作品展示、太鼓演奏や歌舞伎化粧、福祉、フラワーアレンジ、尺八体験のコーナーを全国に向け開設し大成功を収めました。



三田川中学校 課題レポートの指導を していただきました 昨年末に、小鹿野高校の永嶋先生にお越しいただき、入学願書出願に関する課題レポートについてご指導をいただきました。

中高連携漢字検定に参加 年に三回、小鹿野高校の木村先生にお世話をいただき、日本漢字能力検定に挑戦しています。国語力の向上を目指して、毎回十二、三名の生徒が受験し、一ヶ月後の合格の判定に一喜一憂しています。一回で合格できなくてもくじけず、再度挑戦する生徒もいて、たのしいです。2月4日に二級を受け、本校在学中に二級に合格した先輩はいないらしいので、なんとか合格して三田川中学校の新記録をつくりたい。と話しています。頑張れ!

長若中学校 書写指導 今年度は、連携型中高一貫教育の取組として、12月18、19日の二日間にわたり、書き初めの指導を、小鹿野高校の原田先生にお願いました。熱心に指導をしていただき、生徒の興味・関心も高まったように見えました。

百人一首大会 1月19日に、体育館にて、「校内百人一首大会」を行いました。五人の班編成を行い、各班ともその中で取り札の枚数を競いました。札を読み始めると、生徒たちは一斉に読み札を探し、寒さを忘れるほどの白熱した接戦でした。

小鹿野中学校 キャリア教育

生徒一人ひとりの勤労観、職業観を育てるためのキャリア教育を進めています。その取り組みの一つとして情報活用能力の育成がある。現在一学年では「職業調べ」、二学年では「高校調べ」を様々な情報を活用し、まとめている。また、三学年は進路決定に向けて、表現力の向上や学習への取り組みを行っている。

一学年「職業調べ」

インターネット等を利用した職業調べと、生徒の関心の高い職業のビデオ視聴を通して、職業の理解を深めた。

二学年「高校調べ」

自身自身の三年間を振り返るために、「自分史新聞」を作成している。また、中高一貫選抜でのレポート発表などで、表現力の向上に努めた。

三学年

情報収集・整理してわかりやすい発表であった。ゲストに高校三年生を招いて、「高校生活」を語ってもらった。生徒の視野を広めることが出来た。

吉田中学校 文化祭から音楽会へ

11月4日、合唱祭を中心とした文化祭が実施されました。最優秀賞の三年生のクラスが、「走る川」の合唱で県中学校音楽会地区大会に参加しました。

一年生スキー教室

1月25日から一泊二日で、苗場スキー場浅貝ゲレンデでスキー・スノーボードに取り組みました。

一年生社会体験 チャレンジ事業

二日間の進歩には、目をみはるものがありました。

地区内の事業所に協力いただき、三日間の貴重な職場体験をさせていただきました。

